

住みつづけられる千代田を 日本共産党千代田区議団だより

発行／日本共産党千代田区議団 九段南1-2-1 ☎ (5211) 4324 FAX (5275) 6898
Eメール jcp-chiyoda@kamogawa.seikyou.ne.jp

区民の願いにこたえ 積極的に条例を提案



「介護保険制度の改善を求める」署名を提出する、左から木村正明区議、飯島和子区議、牛尾こうじろう区議団事務局長、福山和夫区議（6月4日）

第二回定例会（六月二日～二五日）で党区議団は、下記の三つの役割を果たすために力をつくしました。

区民の願いを条例案に

●介護保険の居宅サービス利用料助成の拡充

現行の助成制度は対象要件が厳しかったため利用者は九名にすぎません。その対象要件を緩和し、新たに二〇〇名を超える低所得の方が助成を受けられるよう条例案を提案しました。予算は約三〇〇〇万円です。

●三人目以降の保育料を無料に

子育て世代にとって「経済負担の軽減」は切実です。多子世帯を応援するこの施策に必要な予算は一二〇万円程度です。すでに二三区中、九区が実施しています。

以上の二つの条例案はいずれも賛成少数で否決されましたが、ひきつづき実現に向け力をつくします。

区民とともに区政を動かすために全力

●「介護保険制度の改善を求める」署名を提出

定例会に向けて介護保険の保険料・利用料の減免制度の拡充や特別養護老人ホームの整備などを求める署名運動を区民のみなさんと進めました。約六〇〇筆の署名を区長に提出し申し入れをおこないました。

●国民健康保険証をとりあげないよう要請

国保料を支払えない低所得者が、保険証をとりあげられ医者にかかれないことが大きな社会問題になっています。区長に対し、「保険料を払えるのに払わない事が証明された時」以外は保険証をとりあげないよう要請しました。

他会派と共同し議会改革へ

他会派と共同して「議員の費用弁償（会議、委員会出席に対し一日五〇〇〇円支給）を廃止する条例」を提案しました。最終的に全員一致で交通費実費相当に改善されました。

子育て・住まい・介護、みなさんの願い実現へ全力



代表質問
飯島和子

認可保育所増設の
具体化について

区内の営利企業が運営する
保育現場から「職員の配置が
少なく入れ替わりが激しい」
「常勤職員は一年更新の派遣
社員、年収は約二〇〇万円。
有給はとりにくく、残業代も
ない」状況が告発されました。
資格と熱意のある職員の努力
は報われず、専門性・継続性が
保障されなくては子どもにとつ
てよい環境とはいえません。

認可保育所増設について一
日も早い具体化と、運営は営
利企業の参入を行わないこと
を求めました。

冒険遊びができる
公園づくりを

区内の
身近な公
園はボー
ル遊びも
できませ
ん。麴町
地域の売



区内の公園

却対象になっている国有地を
区民のために有効活用し、「冒
険遊びもできるような公園に
する」ことを国に提案するよ
う区に求めました。

飯田橋西口再開発
周辺道路整備

警察病院跡地再開発にともな
う周辺区道整備は歩行者の安全
確保のために歩道は2・5m以
上にするのと、自転車道を整
備することを求めました。



一般質問
木村正明

国保料…
低所得者に負担増を
もたらす算定方法に

来年度から、国保料の計算
方法が変更られようとしてい
ます。重大なのは、この変更
で低所得者や扶養家族の多い
世帯の負担が増えることです。
いま千代田区の国保料滞納
世帯は約七〇〇世帯です。さ
らなる値上げは、保険料を払
えない世帯を増やし、医療へ
の不安を増大させるだけです。

負担増につながる変更は中止
するよう求めました。区は「経
過措置として減額措置を検討」
との答弁にとどまりました。

公共住宅…
倍率91倍。供給を推進せよ

六月二日抽選の公営住宅の
空き家募集では、四戸の募集
に約二二〇名が
応募しました。
倍率は平均で91
倍です。公共住
宅の供給を積極
的に推進するこ

四番町歴史民俗資料館跡の
スペースは児童図書館機能に
とを求めました。



四番町歴史民俗資料館が日
比谷図書館に移った跡のスペー
スは、四番町図書館のスペース
として活
用し、児
童図書館
としての
機能を充
実させる
よう提案
しました。



四番町歴史民俗資料館



一般質問
福山和夫

介護保険実施十年
区の認識を質問

介護保険制度は今年で十年
になります。区に制度の評価
と課題を次の点で質問しまし
た。①国として低所得者の保
険料・利用料減免制度を拡充
すること。②要介護度認定制
度は廃止し、ケアマネージャ
ーなど現場の専門家の判断で
介護サービスを提供できる制

度に改める③国の負担を拡充
をすることなどです。

「特別養護老人ホーム、
いろいろな形で増強」と
区長答弁

八月開所の「ジロール麴町」
には特養ホーム二四床も含ま
れており、一番町・神田連雀
の二特養ホームと合計で一六
一床になります。しかし、千
代田区の待機者は六月時点で
二七三人、うち要介護四・五
の重度者は一三七人、不足は
明白です。
今まで区は、在宅サービス

の充実で対応する姿勢でし
た。在宅サービスの充実で解
決できない待機者の数を質問
したところ、区長は「施設に
ついては、当然在宅サービス
だけでは限界がある。特養に
ついていろいろ
な形で増
強が必要」
と答弁し
ました。



ジロール麴町

法律・生活相談

身近な問題から法律相談まで、みな
さんの立場にたって、ともに解決の
道をさぐります。お気軽にご連絡く
ださい。

日本共産党千代田区議団控室（直通）

☎ 03-5211-4324

FAX 03-5275-6898



木村 正明



飯島 和子



福山 和夫



区議団事務局長
牛尾耕二郎

九段南4-7-22 メゾン・ド・シャル-405
3265-2979

Eメール kimura24@agate.plala.or.jp

富士見1-5-3 NTハイム406

3222-7783

Eメール kazuko4685@yahoo.co.jp

神田小川町2-4フィールドクレストビル10階

3291-0232

Eメール kfukuyama02@yahoo.co.jp

岩本町1-12-12-301

3863-6756

Eメール kushio@beetle.ocn.ne.jp